

第38回

船橋市写真展

●平成29年2/11 (土) → 2/19 (日)

10:00A.M.~6:30P.M. (2/19 (日) は5:00P.M.まで)

●会場 船橋市民ギャラリー

●主催 船橋市教育委員会・船橋市写真連盟

入賞作品 2/19 (日) 2:00P.M.~4:00P.M.

解説会 船橋市民ギャラリー会場にて

第 38 回船橋市写真展受賞者一覧

	第1部 モノクロ単写真の部	第2部 組写真の部	第3部 カラー単写真の部
最優秀賞	中家 和子 「猫を抱く少女」 並木 幸子 「少女A」	古川香衣子 「ナスとカマキリ」	久保田マリア 「新幹線通勤」 中村 洋代 「描かれぬモデル」
優秀賞	佐藤 弓子 「抜け殻」 村田ふじ子 「親子」	橘田 由紀 「家族」 佐々木浅雄 「水辺の生物」 堰合 雪江 「風に吹かれて」 田口 孝直 「夏の日」 中山 清子 「真夏日」 吉野 信二 「通路」	阿部 伸吾 「視線」 河内 正勝 「雫」 釘宮 和博 「夜明けのベランダ」 藤本 毅 「夕日を蓄えた塔」 本 由紀子 「冬の輝き」
奨励賞	近藤 英昭 「安全靴」 坂東乃理子 「なつかしい音色」 山崎 和雄 「ヒナタボッコ」	小倉 絵理 「世のなか甘くない」 上澤 一男 「街中の表情」 佐藤 啓三 「ひとり住まい」 正法地 健 「時」 鈴木 操子 「長津川」 中村 韶男 「御喋りも又楽し」	岡村 友子 「水源」 小出由志子 「訪問者」 近藤 春子 「資源」 佐藤 貞子 「浅草雷門とスカイツリー」 正法地幸子 「イメージ」 清水 朗子 「入学式を見守る花」 清水 浩 「なわばり」 滝口 勝美 「浜昼顔」 中島 秀幸 「クリスマス」
写真連盟賞	齋藤 昌孝 「思いの一冊と出会う」		

写 真 集 の 部			
北井一夫賞	木村 ハル 「裏庭に家を建てる」 憑 馳 「異郷の身振」	作田 龍顕 「ベランダものがたり」	
優秀賞	熊野 紗綾 「すこしたりない」 田口 順一 「新日本橋駅」	櫻井 大士 「2004.7.16・2004.10.23」 山賀 正伸 「時間」	
奨励賞	仲 淳 「雪国」 古川 博人 「船橋を歩く」 三宅 廣光 「新しいはたち 親から子へ」	藤井カイリ 「Psalm」 松田 真生 「SITE」 吉橋 悠生 「area/01」	

受賞は1人1賞です。

出品点数 第1部 (85点) 第2部 (99点) 第3部 (202点) 写真集の部 (43点)

審査員作品 (2点) 委嘱作品 (1点) 招待作品 (9点) 合計 441点

第1部 モノクロ単写真の部

氏名	題名
安藤 雄一	従姉妹誕生
伊藤 敦良	帰りを急ぐ
岩内 多子	生きる
大川 綾	夫婦の刻
小川 多子	橋の上
岡村 武理	シンガー
小落 裕理	フリーダム
織海 裕理	レントゲン
加藤 功	お化粧しました
金子 功	一年のはじまり
鎌田 勇	十六夜のスーパー・ムーン
神子 子	ばあばとみじゅとじいじ
釘田 子	K点越え?
久保 子	リフティング
倉小 子	傘と足
後屋 子	蔵の街の履き物店
近藤 子	桜木の下で
近藤 子	交差する刻
斎藤 子	朝の風景
嵯峨 子	ガマガエルの祈り
佐佐木 子	ひと休み
佐佐木 子	よ〜い!!
佐佐木 子	玄想
佐佐木 子	無題
佐佐木 子	さみしいわ
佐佐木 子	安全靴
佐佐木 子	寒くて! イヤダー!!
佐佐木 子	初霜の朝
佐佐木 子	折れない心
佐佐木 子	道路補修の男
佐佐木 子	はえ(南風)の海
佐佐木 子	視線
佐佐木 子	ボランティア
佐佐木 子	防護柵
佐佐木 子	ベトナム戦争
佐佐木 子	抜け殻
佐佐木 子	ポケモン探し
佐佐木 子	洗面器にタオル
佐佐木 子	少年
佐佐木 子	通過の景
佐佐木 子	バックヤード
佐佐木 子	気配

氏名	題名
尾口 篤直	お疲れ!
田口 孝順	朝陽
田口 朋子	あたたかい壁
明嶋 一子	ひらり
井家 子	はじめまして
川井 子	神輿衆
川村 吾生	街角
村中 博子	誰もいない今
村中 博子	猫を抱く少女
村中 博子	可愛い笛吹き
山崎 博子	In the morning
山崎 博子	忘れないで!!
山崎 博子	砂が笑ってる!
山崎 博子	寒雀
山崎 博子	空に跳んだ魚
山崎 博子	射手座の男
山崎 博子	少女A
山崎 博子	Soul sound
山崎 博子	孤独な波紋
山崎 博子	街中での出来事
山崎 博子	なつかしい音色
山崎 博子	おかえりニヤート
山崎 博子	エ!! バナナアート
山崎 博子	あーん
山崎 博子	自己投影
山崎 博子	午後の音楽室
山崎 博子	洗濯日和
山崎 博子	落葉と遊ぶ
山崎 博子	出てきて河童さん
山崎 博子	親子
山崎 博子	東京湾越しのパール富士
山崎 博子	白亜紀の隆起痕跡
山崎 博子	海老川水門の朝
山崎 博子	ふなだまり
山崎 博子	白い犬
山崎 博子	見えるモノ 見えないモノ
山崎 博子	ヒナタポック
山崎 博子	町・ひと
山崎 博子	暗闇への入口
山崎 博子	夏の祭
山崎 博子	浸食と風化
山崎 博子	カップル

第2部 組写真の部

氏名	題名	氏名	題名
青路賀亮子	成人の日	下村ひろ子	捌く
安安路賀正實	飛ぶ	正法地健人	時
安安藤保男	祝、神前結婚めでたやな	鈴木木雅操	夏の夕暮れ
安伊藤澤川欣史	放課後の私	鈴木木合戸	長津川
石田川徹子	写真での半影月食の観察	瀬戸口口口	風に吹かれて
磯市川聡太郎	鴨の Shangri-la	田口口口	気配
井上田純一	感動をありがとう！	田口口口	渚
岩大久保敦花	本町4丁目祭りの日	田口口口	夏の日
大久保村倉合保原	福島市浄土平	田口口口	妻の手
岡小落海榎加金鎌鎌上	光の森	田口口口	Fly Away
小落海榎加金鎌鎌上	光のささやき	田口口口	色んな気持ち
小落海榎加金鎌鎌上	オッ！尻	田口口口	時をため
小落海榎加金鎌鎌上	おこさないで!!	田口口口	海遊び
小落海榎加金鎌鎌上	タイムトンネル	田口口口	確かな人生
小落海榎加金鎌鎌上	世のなか甘くない	田口口口	それぞれの昼休み
小落海榎加金鎌鎌上	雪でおいしくなれー	田口口口	笑顔の交歓
小落海榎加金鎌鎌上	賑うまちの店主	田口口口	海辺の町
小落海榎加金鎌鎌上	清水公園	田口口口	Challenge
小落海榎加金鎌鎌上	夜景三種	田口口口	何だ？
小落海榎加金鎌鎌上	ファンタジー	田口口口	日溜まり
小落海榎加金鎌鎌上	豊年祭	田口口口	officeA
小落海榎加金鎌鎌上	ピザ	田口口口	御喋りも又楽し
小落海榎加金鎌鎌上	街中の表情	田口口口	こんにちは！
小落海榎加金鎌鎌上	今昔	田口口口	遺されし物たち
小落海榎加金鎌鎌上	花の命は短くて	田口口口	真夏日
小落海榎加金鎌鎌上	家族	田口口口	午後の町
小落海榎加金鎌鎌上	TE-て	田口口口	Street life
小落海榎加金鎌鎌上	日々	田口口口	watch
小落海榎加金鎌鎌上	東海神の夜	田口口口	立冬
小落海榎加金鎌鎌上	雲のいたずら	田口口口	渚に遊ぶ
小落海榎加金鎌鎌上	無題	田口口口	視線
小落海榎加金鎌鎌上	林檎	田口口口	日常
小落海榎加金鎌鎌上	ライフ・スタイル	田口口口	復興への遠い道のり
小落海榎加金鎌鎌上	思いの一冊と出会う	田口口口	ナスとカマキリ
小落海榎加金鎌鎌上	をなり神の島	田口口口	象のいる動物園
小落海榎加金鎌鎌上	東京夜景物語	田口口口	a.day
小落海榎加金鎌鎌上	大寒誕生のひよこ	田口口口	シャボン玉のような・・・
小落海榎加金鎌鎌上	Hope & Wish.	田口口口	凍り付いた水面で
小落海榎加金鎌鎌上	水辺の生物	田口口口	日々のくらし
小落海榎加金鎌鎌上	凍てる藍	田口口口	百日紅に宿るもみじ
小落海榎加金鎌鎌上	私の散歩道	田口口口	灯り
小落海榎加金鎌鎌上	中学の同級生	田口口口	満面の笑み
小落海榎加金鎌鎌上	ひとり住まい	田口口口	別れ
小落海榎加金鎌鎌上	けやきと藤の木	田口口口	船橋オートレース惜別の日
小落海榎加金鎌鎌上	枯蓮	田口口口	猫の視線
小落海榎加金鎌鎌上	視点	田口口口	快晴の日
小落海榎加金鎌鎌上	時代	田口口口	タウン市川45F
小落海榎加金鎌鎌上	渚の模様	田口口口	つり人
小落海榎加金鎌鎌上	我が家の燃えるゴミ	田口口口	通路
小落海榎加金鎌鎌上	近所	田口口口	入院

第3部 カラー単写真の部

氏名	題名
青阿安	合わせ鏡
安	視線
五	水あげ
五	心願成就
十	少女とクローバーと観覧車
十	プラタナスの並木道
伊	手応えのある賜物
石	深く考える必要あり
磯	座敷の桜
磯	ぼくの夢
市	真冬のひな侘助
市	窓から
伊	信号待ち
井	豊穰
今	咲き競う
今	秀峰の衣裳
岩	晩秋の輝き
植	ひととき
内	GW. 子供の日
永	マイ・ステージ
大	豆パン大好き!
大	拳
大	淡雪模様
大	じいじのバカ!
岡	乱れ髪
岡	自由の女神
小	水源
小	雀の宿
小	見上げる先は空
小	夕照
落	読めるかなあー
海	節電：ひるの灯を消すこと
加	朝霧
加	ヤッター
笠	ジジと孫の手
鍛	こんにちは
榎	紅葉
加	花びら
金	角巻を羽織る女性達
金	靴音
鎌	太陽の雫
鴨	お邪魔します
河	雫
河	ばらとしづく
川	秋の贈り物
河	奇跡と走る馬
神	美人発見
北	新緑
桐	佇まい

氏名	題名
釘宮和博	夜明けのベランダ
釘宮トシヨ	ごろり
久保清嗣	二明かり
久保田マリア	新幹線通勤
久米政明	人形
倉智明	散る紅葉と人影
桑原正	小宇宙
小出由志	訪問者
合屋琢英	舞
小久保英	舞
後藤タミ	錦秋
後藤タミ	木漏れ日
小林雅	美しい白鷺城
藤春英	七五三
藤昌	ワーイ、勝ったー
藤昌	資源
藤昌	赤の印象
藤昌	初秋
藤昌	ボクの散歩道
佐上田	夕光
佐久間	ぼくらの夏
佐久間	朝日を浴びる鳥たち
佐久間	いづこへ (何処へ)
佐々木	古杭
佐々木	送り火
佐々木	路地裏
佐々木	ホトケの気分
佐藤真知	ん? 座敷童子?
佐藤啓	かたづけ
佐藤啓	冬の夜
佐藤啓	浅草雷門とスカイツリー
佐藤啓	子雀
佐藤啓	光芒
佐藤啓	鉄棒
佐野由	船上の展望台
塩原富	夜の洗面台
篠清水朗	凍える紅葉
清定	入学式を見守る花
清定	なわばり
正法幸	胡蝶の夢
正法幸	イメージ
正法幸	幻影
鈴木一	小春日和
鈴木一	千葉港の夕影
鈴木一	静寂の森
鈴木一	夕景のひとつき
鈴木一	名カメラマン?
鈴木一	風に吹かれて
鈴木一	空に向かって
関	岩見銀山、清爽の風

氏名	題名
関谷	光と水の競演
瀬尾	気配
妹空	神輿とわたし
高岡	生命力
高田	パワースポット
滝橋	手賀沼の朝
田口	浜昼顔
田口	群れ
田口	横にすると？
竹下	気まま
竹下	-6℃
竹間	もしもし、そこの方
竹谷	クラゲのファンタジー
田村	風に立つ
田千	はか守り
千千	久しぶり！
千手	下校時間
寺嶋	はいチーズ
富嶺	楽花
徳田	三十槌冬のれん
都丸	こぼれ花
豊岡	日差し
直井	気持ちいい
中川	野の花に囲まれて
中川	祭のシンボルだ!!
中島	一瞬の秋色
中野	行く人帰る人
中村	全員集合
中村	クリスマス
中村	コスモス畑
中村	踊りやんせ
中村	ちよっぴり淋しそう
中村	くつがぬれちゃった！
中村	描かれぬモデル
中七	愛し子
並木	やわらかな光
西尾	佇まい
西山	これも船橋
馬山	シンクロ
早場	Metal coast
早坂	てんでんこ
原田	夕陽のファンタジー
原田	残り2枚の紅色
播谷	間垣の先に
春日	主
日永	秋日和
樋熊	坂道
広瀬	神貌
広深	気になる忘れ物
福野	束の間の静寂
	サンセット
	ママ

氏名	題名
福島	青信号
藤澤	ある日の河川敷
藤巻	もう一杯ください。
藤本	夕日を蓄えた搭
原川	春爛漫
古川	日差しの中で
別所	船橋を歩く
別所	シンゴジラ出現
星三	無邪気
細遊	目線
堀雅	着水
松良	レースを纏う
松千	都会
丸和	兄弟？
三水	手賀沼夕景
三宅	白鳥と女の子
三宮	いい日旅立ち
宮崎	どろんこになって！
宮田	今井の出逢い
宮宗	紅葉散歩
棟高	アンデルセン公園
村朝	世代
村山	夕暮れ時
室岡	出番前
本本	当り
本森	人生のんびり
守守	冬の輝き
守矢	美しき泥んこ乙女
矢島	紅葉絶景
代谷	ミステリー
柳部	倒れない本
矢山	視線
山山	大地のうねり
山山	男の街だよ船橋は
山山	照紅葉
山山	取った!!
山山	未知の世界
山山	映る映える
山山	モデルさん
山田	夕日
山田	安らぎ
山田	2017.1.1 初日
湯原	まだまだ綺麗でしょ
山田	宝石の卵
横山	静かな橋
吉田	小さな滝
吉野	バスが来たよ
吉野	銚子のローカル線
渡辺	縁日
渡田	海老川早春
和田	朝日を浴びて
	海老川の夜桜

写真集の部

氏名	題名
阿部 幹子	オーストラリア旅行
江野 文章	北総の谷津田
大村 辰夫	ケニアの旅マサイ族編
落合 裕男	“会いに行こう”
加藤 久雄	成長
川藤 沙由	とおりぬけみち
橋本 由紀	ほほえみ帖
木村 ハル	紫乃眺太郎作品集
久保田 マリア	裏庭に家を建てる
熊野 紗綾	新幹線通勤
合屋 琢二	すこしたりない
藤田 龍大	北海道旅行の思い出
作井 龍大	旭町緑地の春
佐藤 啓三	ベランダものがたり
清下 ひろ子	2004.7.16・2004.10.23
鈴 操	クラス会
瀬 完	片倉に暮らす
	入笠湿原 入笠山ハイキング
	御柱祭
	遠い汽笛
	わたしの散歩道～長津川辺り～
	気配

氏名	題名
田口 孝直	かつて横須賀に住んでいた
田口 順一	新日本橋駅
千明 茂利	都市の風景・秋葉原編
富樫 信男	どんぐりの会 15周年記念
仲村 淳	雪国
中村 ひろ子	三番瀬の息吹
並木 幸子	街角
馬場 輝行	Dive in 沖縄
原田 孝	イラスト仕上中山法華経寺
バロン ライアン	Future Past No.3
憑 馳	異郷の身振
藤井 カイリ	Psalm
藤本 毅一	Cross the Cook
藤原 宗博	初秋の美瑛・富良野
古川 博人	船橋を歩く
星野 昌義	世界に1人だけの母
松田 真生	SITE
三宅 廣光	新しいはたち 親から子へ
山賀 正伸	時間
吉橋 悠生	area/01
若林 正雄	八劔神社例大祭

審査員

北井 一夫 (写真家)
中里 和人 (写真家)

人形の首
表層^{アイコン}聖像

委嘱出品

神保 君雄

診療所

招待作品

阿部 幹子
加藤 久雄
紙谷 友幸
木村 ハル
しまくら まさし
白石 ちとせ
津乗 健太
永幡 幸光
吉澤 俊一

暮れゆく北習志野
静かな時間
少年
夕暮れの発作橋
足尾にて
仔猫
ふわふわふわ
鋤き起こし
店先

※招待作品について：第1部から第3部において、過去に最優秀賞を3回受賞、若しくは主催者及び審査員が特に認めた作者が賞の対象から外れ、招待として出品するものです。
なお、写真集部門については、新しい部門であることから、招待出品者も賞の対象として出品しています。

ごあいさつ

この度は第38回船橋市写真展にご来場、またご出品ご参加いただきまして誠にありがとうございました。

この写真展は、昭和54年に「船橋市に質の高い写真展を」と市教育委員会により企画され、第1回目が開催されました。以後少しずつ改革を重ね今年で38回を数えました。現在では多くの専門家の高い評価をいただくと共に、作品は全国何処からでも応募出来るようになり、質量と共に全国有数の写真展として成長いたしました。昭和58年には出品者有志が中心となって船橋市写真連盟が結成され、その後運営を船橋市教育委員会とともに担う形となりました。

船橋市は今年市制80周年を迎えますが、新たな試みとして「写真集部門」を設けました。写真集は表現手段として究極的なもので、制作には総合的な実力が求められますが、本展では「組写真部門」が創設時より設けられていて例年優れた作品が多いこと。また近年フォトブックなどの普及により誰でも気軽に写真集が作れるようになったことから、審査員の中里和人先生よりご提案をいただき、数年間の検討を重ねた上で今回のスタートとなりました。同時に、写真集部門の最優秀作品への賞として「北井一夫賞」を贈ることといたしました。北井一夫先生は木村伊兵衛賞の第1回目の受賞者であられ、全国に多くのファンを持つ大変著名な写真家であり、また本市ゆかりの作家としてもご活躍でございます。船橋市写真展では第1回展より審査員として様々にご指導賜り、「新しい価値観で自分のための写真を撮る」という基本理念を育ててくださり、今では写真展の大きな特色となりました。本展に多大なご尽力をいただいた先生の名を冠したこの賞を皆様と共に大きく育てていけることを心より楽しみにしております。また、従来の第1部から第3部までの部門は中心的な部門としてより充実をはかるよう努力してまいります。全国に誇れる写真展として今後益々の充実発展を目指してまいりますので一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。

船橋市写真連盟会長 神保君雄

審査員プロフィール

北井 一夫 (きたい かずお・写真家)

1944年、中国鞍山生まれ。1965年日本大学芸術学部写真学科中退。写真集「抵抗」未来社。1971年、写真集「三里塚」のら社。1972年、「三里塚」で日本写真協会新人賞受賞。1974年～1977年、アサヒカメラ「村へ」「そして村へ」連載。1976年、「村へ」で第1回木村伊兵衛賞受賞。1979年、アサヒカメラ連載「ドイツ表現派の旅」。1980年、写真集「村へ」淡交社。1981年、写真集「新世界物語」長征社。1990年、写真集「いつか見た風景」蒼穹舎。1994年、写真集「おてんき」宝島社。2001年、写真集「1970年代NIPPON」冬青社。写真集「1990年代北京」冬青社。2004年、写真展タイムトンネルシリーズ「写真の形と時代」リクルート。2005年～2013年、日本カメラ連載「ライカで散歩」。2006年、写真集「'80フナバシストーリー」冬青社。写真展「村へ」東京国立近代美術館。2008年、写真集「ドイツ表現派1920年代の旅」冬青社。2009年、写真集「Walking with Leica・1、2」冬青社。2010年、写真展「Kitai Kazuo in China 1973」禅フォトギャラリー。写真集「西班牙の夜」冬青社。2011年、写真集「Walking with Leica・3」冬青社。2012年、写真集「三里塚」がマーティン・パーが編集の『プロテストボックス』（シュタイデル社）の1冊に選定、復刻される。写真集「バリケード」ハーバー・ブックス。写真展「バリケード」ハーバー・ブックス・ギャラリー（米国イースト・ハンプトン）。写真展「いつか見た風景」東京都写真美術館。写真展「過激派」禅フォトギャラリー。写真展「神戸港湾労働者」ギャラリー冬青。2013年、日本写真協会作家賞受賞。2014年、写真展「Colorいつか見た風景」キャノン・ギャラリーS。写真展「村へ」ツァイト・フォト・サロン。写真集「道」禅フォトギャラリー。同写真展。2015年、写真集「抵抗・カラー補足版」自費出版。写真展「北京・1990年代」ツァイト・フォト・サロン。写真集「過激派」オンリーフォトグラフィー。2016年、写真集「津軽、下北」NZ[ナツラエリ・プレス]（米国）、同写真展禅フォトギャラリー。写真集「流れ雲旅」ワイズ出版。

中里 和人 (なかざと かつひと・写真家)

1956年三重県生まれ。1979年法政大学文学部地理学科卒業。日本の地誌的ランドスケープを中心に写真展、写真インスタレーション、写真ワークショップを各地で開催。越後妻有アートトリエンナーレ2012、2015。韓国テグ国際写真ビエンナーレ2016参加。

写真集に『湾岸原野』（六興出版）、『小屋の肖像』（メディアファクトリー）、『キリコの街』（ワイズ出版）、『路地』『4つの町』『グリム』（清流出版）、『東京』（木土水）、『R』（冬青社）、『ULTRA』（日本カメラ社）、『龍宮』（sana-v）、『lux water tunnel land tunnel』（ワイズ出版）などがある。共著に『夜旅』文／中野純（河出書房新社）、『石はきれい、石は不思議』（INAX出版）、写真絵本『こやたちのひとりごと』文／谷川俊太郎（ピリケン出版）、『東京サイハテ観光』文／中野純、『セルフビルド』文／石山修武（交通新聞社）、『花』花いけ／上野雄次（JIKONKA）。映像作品に『BOSO TIME TUNNELE』（sana-v）などがある。東京造形大学教授。

2003年第15回写真の会賞受賞。2005年さがみはら写真新人奨励賞受賞。

<http://www.nakazato.info/>